

◎ 5年生 初回

21.2.13

おまけ  
解説

木曜日の時点で算数の勉強があまり  
進んでいないとのことで、それだと  
週の後半がいきかしくなってしまう。  
早め早めに少しずつ~~おまけ~~吸収していきましょう。

問題は線を引く 新 5 年 算 数 (a問題) (その4) (2021.2.13)

5  
8

駅前バス停から、A町行きバスとB町行きバスが発車しています。1日のうちで最初にA町行きバスが発車する時刻は午前6時ちょうどで、その後は8分ごとに発車します。また、1日のうちで最初にB町行きバスが発車する時刻は午前6時6分で、その後は10分ごとに発車します。これについて、次の問いに答えなさい。

(1) A町行きとB町行きバスがはじめて同時に発車する時刻は、午前何時何分ですか。

A行き (6時) 0分 8分 16分 24分

B行き (6時) 6分 16分 26分

答 午前6時16分

(2) A町行きとB町行きバスが3回目に同時に発車する時刻は、午前何時何分ですか。

A行きは8分ごと、B行きは10分ごと。

6時16分に同時に出発

数直線。植木算もおもい出して。

8と10の最小公倍数は  
連除法を使うまでもなく40

木が3本ある間は24間

$$6時16分 + 40分 + 40分 = 6時96分$$

$$= 7時36分$$

午前

$$96分 - 60分 = 36分$$

21.2.13

6  
12

1以上200以下の整数について、次の問いに答えなさい。

(1) このような数のうち、3でわり切れる数は何個ありますか。

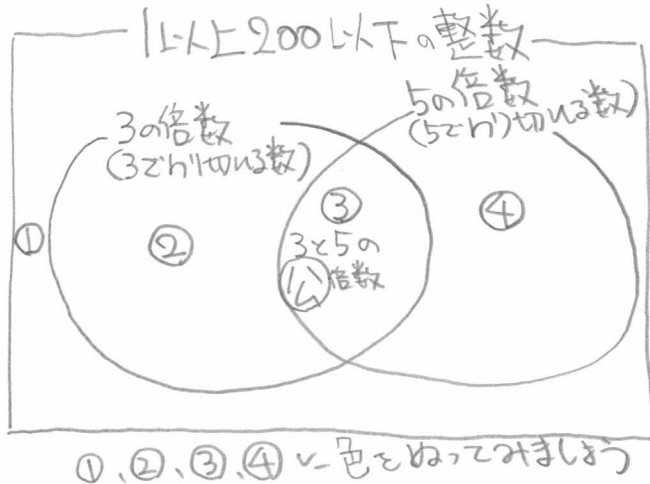
「1以上ではなく30以上」は  
もう1段上のレベルになります。  
番手訳にみる  
ほんや

(2) このような数のうち、3でも5でもわり切れる数は何個ありますか。

3の倍数でも5の倍数でもある数

3の倍数  
 $200 \div 3 = 66$  あまり2  
 $3 \times 66 = 198$   
3の倍数  
 $200 \div 3 = 66$  あまり2  
3から  $3 \times 66 = 198$   
答 66個

(3) このような数のうち、3でも5でもわり切れない数は何個ありますか。



小問(2)

3の倍数でも5の倍数でもある数  
つまり3と5の公倍数(ベン図の③の部分です)

「公倍数は最小公倍数の倍数」で15の倍数  
15  
 $\rightarrow 15, 30, 45, 60, \dots$

$200 \div 15 = 13$  あまり15

答 13個

小問(3)

ベン図の①の部分

5の倍数の個数は  
 $200 \div 5 = 40$  (個)

$66$ 個 +  $40$ 個 =  $106$ 個か?  
ちやうちやう(大)。③で「9」が「3」?  
 $106$ 個 -  $13$ 個 =  $93$ 個  
(② + ③ + ④)  
①は  $200$ 個 -  $93$ 個  
=  $107$ 個